

令和6年度 学校教育目標

「心豊かでたくましく、実践力のある子供の育成」

◇目指す子供像

- ・ **か** しこい子（知）
- ・ **か** んばる子（体）
- ・ **や** さしい子（徳）
- ・ **き** ようりよくする子（徳）

◇目指す教師像

- ・ 確かな指導力をもつ教師
- ・ 教育に対する情熱と豊かな人間性をもつ教師
- ・ 一人一人の子供を大切にする教師
- ・ 子供の姿や成長に学び、子供とともに学ぶ教師
- ・ 協働し、組織的に動く教師

◇目指す学校像

- ・ **あ** あいさつが響き合う学校
- ・ **い** いのちを大切にする学校
- ・ **う** 美しい心 美しい学校
- ・ **え** 笑顔あふれる学校
- ・ **お** 思いやりの輪が広がる学校

2 本年度の重点目標

さらに「**かがやき**」のある子供の育成

※ かがやく人……生き生きとして明るさがあふれている人

3 学校運営方針

(1) 子供にとって、子供自身が学びたいと思う**楽しい学校**づくり

- ・ 「とやま型学力向上プログラム(Ⅲ期)」 「射水スタンダード」等を活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- ・ 基礎的・基本的な学習内容の定着（モジュール時間の活用）
- ・ 学習者用端末やデジタル教科書、大型モニタ等、ICT機器の積極的な活用
- ・ 自主的な読書活動の推進と読書の確立
- ・ 学びの成果が実感できる終末と家庭学習につなげる振り返りの充実
- ・ 縦割り活動や異学年交流活動、「とやま元気っ子チャレンジ」を活かした運動機会の確保
- ・ 自主的・実践的な特別活動や異年齢集団活動の推進

(2) 保護者にとって、保護者が学ばせたいと**信頼できる学校**づくり

- ・ 明るい挨拶の定着とあったか言葉・あったか家族の取組推進
- ・ 生命と人権を大切にする教育の徹底と豊かな心を育てる道徳教育の充実
- ・ 特別な配慮を必要とする児童に対する支援の充実
- ・ 一人一人のよさや違いを認めるとともに、自尊感情を高める場の設定
- ・ 家庭との連携による基本的な生活習慣(早寝、早起き、朝ごはん、メディアの制限)の育成
- ・ 日々の生活や発災時に安全に行動する能力や態度の育成と、その環境づくり

(3) 地域にとって、我がまちの誇りとして、**支援したくなる学校**づくり

- ・ 学校行事の公開と地域行事への参加
- ・ 各種たより、あんしんメール、ホームページ等による積極的な情報発信
- ・ 幼・保・中及び地域、各種団体等ネットワークを活かした連携や交流
- ・ 地域とともにある学校づくりとして、コミュニティ・スクール導入と学校支援ネットワークの充実

(4) 職員にとって、豊かな発想を生かし、**働きがいのある学校**づくり

- ・ チームワーク、フットワーク、ライフワークを大切にした学年・学校運営
- ・ 校内研修、幼保小接続事業を通じた研修の充実
- ・ 教科担任制導入に向けた体制整備